

尾道市立日比崎小学校 第6学年2組 外国語活動

指導者 パワーアップリーダー 大谷 哲也
A L T Erik Elhammer

単元名 「スマイル大作戦！ 自慢の日本文化を紹介しよう」～Welcome to Japan

本単元で育成する資質・能力

【コミュニケーション能力】【主体性】

本時のポイント

「聞くこと」から「話すこと」へとスモールステップに活動し、新教材の活動を通してやり取りする力を高めさせる授業

1 単元について

- 本単元は、交流会で市内のA L Tや留学生（9月上旬）に、修学旅行先で初対面の外国人観光客（9月下旬）に日本文化を紹介する活動をゴールに設定したものである。これらの活動を通して、他者のことを知るために、積極的に既習表現を活用して質問しようとする【主体性】の育成を図るとともに、“We have ～ in … You can enjoy ～. It’s ～.”などの表現を使って日本の行事や食べ物などについて紹介する【コミュニケーション能力】を高めることをねらいとしている。

本単元の内容は、社会科「今に伝わる室町文化」や総合的な学習の時間「日比崎旅行会社Ⅰ」と関連があり、それらの学習内容を活用することができるため、児童の関心・意欲が高まり、より伝え合いたくとなると考える。また、修学旅行先で紹介することで、授業以外の場面でも英語を使ってみたいという意欲を高めることができると考える。さらには、書写の作品などをプレゼントとして考えるなど、単なる言語でのやり取りで終わらず、相手意識のある関わり方について考えさせたい。

- 外国語についてのアンケートの結果、本学級の児童の実態は次の通りであった。

＜外国語についてのアンケート（6月上旬実施）より＞

ジェスチャーや表情を加えて自分の考えや気持ちを伝えています。	55.8%
反応しながら聞いています。	85.2%

本学級の児童は、9割近くの児童が外国語の時間を好きだと回答しており、ほとんどの児童が学習した英語を使って相手に質問したり質問に答えたりすることができるかと自己評価している。しかし、気持ちのよい関わり方については、非言語を活用したり相手の話に反応したりすることに課題があり、言葉によらないコミュニケーションの役割を理解するように指導するとともに、児童がそのやり取りの目的や場面、状況等を理解しながら活動できるように、相手意識と中身のある活動を設定していきたい。

- 指導にあたっては、以下の点に留意する。

＜新教材（デジタル教材）や「Hi, friends! Plus」の活用＞

- ・本単元では、新教材「We Can! 2」の「Unit2 “Welcome to Japan.”」を扱い、日本の行事や食べ物、遊び、芸能などを紹介する表現を学習する。話題を変えながら、“We have ～ in … You can enjoy ～. It’s ～.”などの既習表現を繰り返し扱いながら活動するので、より一層の定着を図ることができ、やり取りする力を高めることができると考える。
- ・デジタル教材の活用では、日本文化であっても児童にとってあまり馴染みがなく、難しいと考えられるので、視聴前に児童とやり取りすることで、予備知識をもたせるようにする。

＜主体的な学びにつながる課題発見・解決学習＞

- ・第1時では、誌面（P10～11）の絵を見ながら活動し、修学旅行先の清水寺の写真を提示する。そこで、多くの外国人が日本に観光に来ていることに気付かせるとともに、他教科等での学習内容や活動を扱うことで、日本文化に対する興味・関心を高め、伝えたいという思いを高めていく。
- ・第7時では、A L Tや留学生を招待した交流会で、修学旅行先で紹介する内容を伝えさせる。この活動を通して、初対面の人に対する声のかけ方や観光中に話を聞いてくださった相手に喜んでもらうための関わり方を考えさせることで、より気持ちのよいコミュニケーションを取りたいという意欲を高める。

2 目標

- 他者に配慮しながら日本文化について伝え合おうとする。【関心・意欲・態度】
- 日本の行事や食べ物などについて聞き、その概要を捉える。【慣れ親しみ（聞く）】
- 日本の行事や食べ物などについて伝える。【慣れ親しみ（話す）】
- 日本の行事や食べ物などについて、その名称や特徴などを表す語を読んだり、例を参考に語順を意識しながら書いたりする。【慣れ親しみ（読む・書く）】
- 外国の文化について理解するとともに、日本文化のよさに気付く。【気付き】

3 評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ			言語や文化に 関する気付き
	聞く	話す	読む・書く	
○積極的に質問したり、相手が話した内容に反応したりしながら日本文化について伝え合おうとしている。	○日本の行事や食べ物などについて聞き、その概要を捉えている。	○日本の行事や食べ物などについて伝えている。	○日本の行事や食べ物等の名称や特徴を表す語を読んだり、例を参考に語順を意識しながら書いたりしている。	○外国の文化について理解するとともに、日本文化のよさに気付いている。

4 単元のゴール（やり取りのイメージ）

修学旅行先で、初対面の外国人観光客に日本文化を紹介する場面

① Excuse me.
Do you have time?

③ Hello. I'm Kosei.
Nice to meet you.

⑤ Where are you from?

⑦ Canada? Welcome to Japan.
We have delicious food in Japan.
I like *sushi* very much.
You can eat fresh fish.
Do you know *sushi*?

⑨ What *sushi* do you like?

⑪ I like tuna.
It's delicious.

⑬ This is my work.
It's a present for you.

⑮ Thank you. See you.

② Yes.

④ I'm Aisha.
Nice to meet you, too.


⑥ I'm from Canada.

⑧ Yes, I do.
I like *sushi*.

⑩ I like salmon.
How about you?

⑫ Nice!

⑭ Thank you.
See you.



5 言語材料（下線は新出）

主な表現	主な語句
① <u>Excuse me. Do you have time?</u> ② Where are you from? <u>Welcome to Japan.</u> ③ <u>In (summer), we have (fireworks festival).</u> ④ We have [<u>soba / fukuwarai</u>]. ⑤ It's [<u>delicious / fun</u>]. ⑥ <u>You can enjoy [rakugo / hanami / tempura]</u> . ⑦ I like ~. Do you like ~? What (food) do you like? ⑧ I can (play kendama) . ⑨ <u>This is my work. Present for you.</u>	日本の行事 (snow festival) 味覚 (sweet, bitter, sour, salty, spicy) culture, temple, castle, firework, popular, traditional 状態や気持ちを表す語, スポーツ, 飲食物, 季節, 月, 日本の行事

6 単元計画（全8時間 本時3／8）

時	目標（◆），主な活動（○），他教科や行事等との関連（※） その時間で目指す児童の発話例（□）	評価の観点			
		関意態	慣れ親しみ		気
		聞	話	読書	
1	【課題の設定】【情報の収集】③～⑦ ◆修学旅行先で外国の人に日本文化を紹介するという課題意識をもつ。 ◆それぞれの行事でどんなことが楽しめるかを聞いたり言ったりする。 ☆Small Talk（好きな季節とその理由） OP10～11「Let's Play1, 2」 Three-Hint Quiz をする。 OP12「Let's Watch and Think1」 国旗と登場人物，行事や食べ物の写真を線で結ぶ。 OP16「Let's Read and Write」 書く例：You can enjoy (hanami) in spring. □ S1 : Welcome to Japan. You can enjoy (hanami) in spring. Do you like hanami?		◎		○
2	【情報の収集】③～⑦ ◆まとまりのある話を聞き，それらが行われる季節や楽しめることなどが分かる。 ◆日本の行事について，行われる季節とそれがどのような行事かについて言う。 ☆Small Talk（好きな日本の行事とその理由） OP10～11「Let's Play1, 2」 Three-Hint Quiz をする。 OP12「Let's Listen1」 日本の四季の行事や祭りについての話を聞く。 OP13「Let's Chant」 OP16「Let's Read and Write」 書く例：We have (snow festival) . □ S1 : We have (hanami) in spring. You can enjoy hanami in spring. I like hanami. Do you like hanami?		◎	○	
3	【情報の収集】③～⑦ ◆食べ物やその味覚などについて話を聞き，その内容が分かったり，言ったりする。 OP13「Let's Watch and Think2」 日本の食べ物について分かったことを記入する。 ☆Small Talk（好きな食べ物とその理由）※P13「Let's Listen2」の活用 ○好きな日本の食べ物について友達と伝え合う。 □ S1 : We have sushi. You can eat fresh fish. It's delicious. I like sushi. Do you know sushi? S2 : Yes, I do. What sushi do you like?		◎	○	
P14「Let's Watch and Think3」はチャレンジタイムで実施する。					
4	【情報の収集】③～⑧ ◆日本の遊びについての話を聞いて内容が分かるとともに，好きな日本の遊びについて伝え合う。 ☆Small Talk（好きな日本の遊びとその理由） OP13「Let's Chant」 OP14「Let's Watch and Think4」 日本の古くからの遊びについて聞き取る。 OP16「Let's Read and Write」 書く例：We have (shogi) . It's (fun) . □ S1 : We have kendama in Japan. I can play kendama. Can you play kendama? S2 : No, I can't. S1 : I like kendama very much. It's (fun) . Let's play kendama!		○	◎	

5	<p>【情報の収集】 ③～⑧ ◆紹介したい日本文化について、その名称や特徴などを表す語を、例を参考に書く。</p> <p>☆Small Talk (好きな/見てみたい日本の伝統芸能・文化とその理由) OP13 「Let's Chant」 OP15 「Let's Watch and Think5」 日本の伝統文化について、分かったことを記入する。 OP16 「Let's Read and Write」 書く例：We have (<i>kabuki</i>) .</p> <p>S1 : We have <i>kabuki</i> in Japan. Do you know <i>kabuki</i>? S2 : No, I don't. S1 : This is <i>kabuki</i>. (写真を見せながら) It's interesting. This is <i>kimono</i>. S2 : It's beautiful.</p>		○	◎		
6	<p>【整理・分析】 ③～⑧ ◆日本の行事、食べ物、遊びなどを紹介したり、例を参考に紹介文を書いたりする。</p> <p>☆Small Talk (好きな日本文化とその理由) OP15 「Let's Watch and Think6」 やり取りを視聴し、分かったことを記入する。 OP16 「Activity」 慣れ親しんだ語句を書き写して、ポスターを作成する。 ○自分が伝えたい日本文化について友達と紹介し合う。</p> <p>S1 : Welcome to Japan. We have delicious food in Japan. I like <i>sushi</i> very much. You can eat fresh fish. Do you know <i>sushi</i>? S2 : Yes, I do. I like <i>sushi</i>. S1 : What <i>sushi</i> do you like? S2 : I like salmon. How about you? S1 : I like tuna. It's delicious.</p>			○	◎	
P17 「STORY TIME」はチャレンジタイムで実施する。						
7	<p>【まとめ・創造・表現】 ①③～⑨ ※ALT・留学生との交流 ◆ALTや留学生に日本の行事、食べ物、遊びなどを紹介し、伝え方を改善する。</p> <p>OP16 「Activity」 作成したポスターを使い、ALT や留学生に日本の紹介をする。 OALT や留学生のアドバイスを参考にして、伝え方を改善する。</p> <p>S1 : Excuse me. Do you have time? S2 : Yes. S1 : Welcome to Japan. We have delicious food in Japan. I like <i>sushi</i> very much. You can eat fresh fish. Do you know <i>sushi</i>? S2 : Yes, I do. I like <i>sushi</i>. S1 : What <i>sushi</i> do you like? S2 : I like salmon. How about you? S1 : This is my work. Present for you.</p>	○		◎		
8	<p>【実行・振り返り】 ①～⑨ ※修学旅行 ◆外国人観光客に、日本の行事、食べ物、遊びなどを紹介する。</p> <p>OP16 「Activity」 作成したポスターを使い、初対面の外国人観光客に日本の紹介をする。</p> <p>S1 : Excuse me. Do you have time? S2 : Yes. S1 : Where are you from? S2 : I'm from Canada. S1 : Canada? Welcome to Japan. We have delicious food in Japan. I like <i>sushi</i> very much. You can eat fresh fish. Do you know <i>sushi</i>? S2 : Yes, I do. I like <i>sushi</i>. S1 : What <i>sushi</i> do you like? S2 : I like salmon. How about you? S1 : I like tuna. It's delicious. This is my work. Present for you.</p>	◎		○		○

7 本時の展開

(1) 本時の目標

◎日本の食べ物について聞き、その概要を捉える。

【慣れ親しみ（聞く）】

○好きな日本の食べ物について伝える。

【慣れ親しみ（話す）】

(2) 学習の流れ

学習活動	指導上の留意点 (○)・評価 (※)	
	パワーアップリーダー (T1)	ALT (T2)
1 Greetings	○英語で挨拶を行うとともに、既習の表現を使って児童とやり取りすることで、外国語の始まりの雰囲気をつくる。	○英語で挨拶を行い、外国語の始まりの雰囲気をつくる。
2 Activities		
① Review	○日本の行事を伝える表現を確認する。	○行事を伝える表現を繰り返し聞かせる。
	We have (<i>hanami</i>) in spring. You can eat (<i>obento</i>) .	
② Small talk	○日本の食べ物について、指導者のやり取りを聞かせることで、本時のめあてにつなげる。	○T1とともに、日本の食べ物についての話を児童に聞かせる。
	T1 : Erik sensei, we are studying Japanese culture. Do you like Japan? T2 : Yes, I do. T1 : Why? T2 : I like Japanese food. I like <i>okonomiyaki</i> and <i>tonkatsu</i> . In Japan, you have a lot of delicious food. I like Japanese food very much. T1 : Nice. I like <i>chawanmushi</i> . Do you know <i>chawanmushi</i> ? T2 : No, I don't. T1 : Look! This is <i>chawanmushi</i> . It's delicious. Everyone, what Japanese food do you like?	
③ Today's goal		
	日本の食べ物についての話を聞いたり、言ったりしよう。	
④ Activity I	【We Can! 2 P13 「Let's Watch and Think2」】 ① デジタル教材を視聴し、分かったことを誌面に記入する。 ② 聞き取った情報を確認する。	
	○映像を視聴し、話し手の表情やジェスチャーから、相手意識の大切さに気付かせる。 ※日本の食べ物について聞き、その概要を捉えている。【慣れ親しみ（聞く）】（児童用冊子） ○視聴後は、内容について “Do you eat miso soup every day? Do you like <i>sushi</i> ? What <i>sushi</i> do	○児童の実態に合わせて、デジタル教材の音声内容を繰り返し聞かせるなど、聞かせ方を工夫する。 ※日本の食べ物について聞き、その概要を捉えている。【慣れ親しみ（聞く）】（児童用冊子） ○T1と同じように、食べ物について児童とやり取りをする。

	you like?” など、内容について児童とやり取りをする。	
⑤ Small talk	T2 : We have <i>sushi</i> in America. This is <i>sushi</i> . It's popular and healthy. T1 : Nice. I like <i>akagai</i> , red clam. It's delicious. How about you? T2 : I like salmon. Everyone, what <i>sushi</i> do you like?	
	○P13「Let's Listen2」を活用したやり取りを聞かせることで、異文化理解を図るとともに、ActivityⅡで使用する表現に慣れ親しませる。	○写真を見せながら出身国（アメリカ）の寿司を紹介し、児童の興味・関心を高めるとともに、語句や表現の言い方を確認する。
⑥ ActivityⅡ	【好きな日本の食べ物を伝え合おう】	
	① 友達に好きな日本の食べ物を紹介する。 ② 相手を外国人観光客だと想定し、好きな日本の食べ物を紹介する。	
	○T2とやり取りして見せ、“Do you like ~?”や“What ~ do you like?”などの既習の表現を使えば会話が続くことに気付かせる。 ○相手が日本のことをあまり知らないという場面を設定し、使う表現(“Do you know ~?”や“This is ~”等)や関わり方を考えさせる。 ※好きな日本の食べ物を伝えたり尋ねたりしている。【慣れ親しみ(話す)】(振り返りシート・発言)	○T1とのやり取りをして見せることで、活動の流れを確認する。 ○机間指導をしながら、困っている児童を支援する。 ○活動後、気持のよいやり取りをしていた児童を紹介し、全体に広める。 ※好きな日本の食べ物を伝えたり尋ねたりしている。【慣れ親しみ(話す)】(振り返りシート・発言)
3 Feedback	○本時のねらいが達成できたか自己評価させ、達成感をもたせる。	○本時の評価を英語で行う。
振り返り：外国からの観光客は日本の食べ物を知らないかもしれないので、写真を見せながら紹介するなど、相手のことを考えて工夫したい。		
4 Greetings	○お互いのがんばりを認め合うとともに、感謝の気持ちを表現させる。	○英語で挨拶を行う。

8 板書計画

6/25 スマイル大作戦！ 自慢の日本文化を紹介しよう～Welcome to Japan～

Today's goal

日本の食べ物についての話を聞いたり、言ったりしよう。

国旗

We

have

絵カード

You

can


enjoy

絵カード

It's

絵カード


Do you like sushi?
What *sushi* do you like?



Me, too.
Nice.
It's delicious.

I like salmon.

Do you know sushi?
This is *sushi*.



Do you know sushi?
This is *sushi*.

日本のことをあまり知らないかも…

外国人観光客

絵カード

国旗

絵カード